

## 目標達成計画

作成日：平成 24 年 8 月 28 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	◎地域との日常的な交流が少ない。 (地域との繋がりの中災害対策においてホットラインとなる、緊急通報装置には地域住民の方6名の協力にて登録させて頂いているが、避難訓練等の参加の声かけを行っていない。)	◎地域との交流を深めることで、入居者様が地域との繋がりを感じながら暮らせる環境を作る ◎年2回、消防計画における避難訓練に緊急通報装置に登録して頂いている6名にも参加して頂く。	8月に行われた地域運営推進会議において参加者に外部評価の結果、内容について報告。また、避難訓練の内容について報告、相談し地域代表の方2名(ホットライン登録者)にも意見を仰いだ。その結果、9月の避難訓練に参加して頂けるとの返事を頂いた。避難訓練の詳細な計画が決定した際には訪問し案内をお渡しして参加していただく。10月の推進会議時の避難訓練参加後の感想、改善点等を確認しながら、少しずつ参加人数を増やしていけるようにしていく。	6ヶ月
2	40	◎食事支援の工夫がされていない。 (平成24年5月より、職員の変則勤務を導入。職員の休憩時間の確保したが、食事の際、入居者様と職員と一緒に食事を摂る時間がなくなっており、見守りとなっている。)	◎入居者様と職員と一緒に食事をとることで、食の楽しみ、会話の楽しみを見出し共有することができる。	①8月に行われた2事業所合同の全体会議において、参加職員に休憩も取れた上で入居者様と食事を摂れるタイムスケジュールについて8月の各ユニット会議において話し合いを行い意見をまとめていけるように提起。 ②8月の合同給食会議において、食材業者ともに議題として取り上げる。 ③9月の全体会議において意見を確認しながら、計画、実践しながら修正箇所も含め検討していく。	6ヶ月
3					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。